

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議でホームの状況、連絡事項等の報告はしているも活発な意見交換がない。	来年度は、ホーム状況、連絡事項以外に事故・ヒヤリハットの報告、認知症についての勉強会等の実施。また、ご家族様同士が悩みの相談が出来るような機会を作っていき活発な意見交換が出来るよう努力していく。	事故、ヒヤリハットについては事故、ひやりの種別毎の原因や改善策など取り組みについての報告。また、認知症についての勉強会を実施しご家族様と職員で支えていけるよう努力する。家族同士が介護について話し合いが出来る環境づくりの提供。	12ヶ月
2	6	会議等に出席できないご家族様や皆さんの前で中々発言できない方等いらっしゃると思うのでご家族様の意見や要望が表出できていない部分がある。	今後は、些細な事や言いにくいこと等気軽に意見して頂ける環境と施設作りに努めていく。運営に関する誤解が無いよう、もっとご家族様から信頼して安心していただけるよう意見等の表出に努力する。	ご指摘があったように各居室にノートかメモ帳を置き気軽にいつでも記載できるように連絡帳の設置。また、定期的なアンケートを実施し現状を把握し早急の改善に努める。	6ヶ月
3	13	まだ地域に密着(根ざす)していない。レクリエーションが出来ていない。また、災害対策に関して近隣の協力の下訓練ができていない。	今後は、町内会も含む幼稚園、保育園、小、中学校、高校との交流を推進する。また、ボランティアの依頼を多くしご利用者様に楽しく生活して頂けるような支援を目指す。災害対策に関して災害時に備えた訓練の実施。連携の強化に努める。	地域やご利用者様のご家族様と話し合い身近なボランティアの依頼をする。保育、幼稚園、小中学校、高校と定期的な交流会が出来るよう営業の実施。近隣の方に声掛けしてご理解を頂き災害、防災に備え消防署を交えた訓練を実施。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。